



新5ドル紙幣

より高い安全性、より高度な技術、
より優れた偽造防止対策。



2008年初期に流通する予定の新5ドル紙幣は、米国貨幣における最新のデザイン改定となります。

米国政府は、常に偽造に対処できるよう、新たに発行される貨幣に高度なデザインと偽造防止対策を導入しています。米国貨幣のデザイン改定は、2003年に新20ドル紙幣が導入されたことから始まり、2004年には新50ドル紙幣が、そして2006年には新10ドル紙幣が導入されています。新100ドル紙幣は、新5ドル紙幣の後に発行される予定です。

新紙幣には、**より高い安全性、より高度な技術、より優れた偽造防止対策**が組み込まれています。

より高い安全性 - 本物かどうかを簡単に調べることが可能

より高度な技術 - 巧みな偽造にも対処

より優れた偽造防止対策 - 米国通貨の信頼性を維持

米国政府は、偽造防止対策の強化、積極的な法的措置、市民に対する貨幣検証方法についての情報提供などによって、米国通貨の偽造の発生を低水準に保ってきましたが、偽造に立ち向かうもっとも効果的な方法は消費者の皆様が知識を得ていただくことです。

皆さんが苦労して稼いだお金を守るためにも、新5ドル紙幣の偽造防止対策について知っていただいた上で、お持ちのお金が偽造されたものでないか確認してください。

スムーズな移行

米国貨幣のデザインはわずかに変わっていますが、1861年以降に発行された紙幣はすべて額面どおりの価値でご利用になれます。紙幣を交換する必要はなく、また、米国貨幣が回収されたり切り下げられたりすることはありません。アメリカ合衆国が自国の通貨を切り下げたことは一度もありません。新紙幣が段階的に導入されると、古くなって傷んだ紙幣は、金融システムによって連邦準備銀行に戻った時点で回収されます。

偽造紙幣の疑いがある場合

偽造された疑いのある紙幣を受け取った場合、またはすでに所有している紙幣について疑問がある場合は、現地の警察までお持ちください。紙幣が本物であれば、すぐに返されます。偽造された紙幣であった場合、補償は受けられません。偽造と分かっている紙幣を使用することは法律で禁じられています。

現在流通している他の貨幣のデザイン



2003年には20ドル紙幣のデザインが改定され、緑、桃色、青の影、そしてアメリカの鷲の図柄が加えられました。



2004年には50ドル紙幣のデザインが改定され、青と赤の影、そしてアメリカ国旗の図柄が加えられました。



2006年には10ドル紙幣のデザインが改定され、オレンジ、黄色、赤の影、そして自由の女神が持つたいまつ図柄が加えられました。



新5ドル紙幣

より高い安全性、より高度な技術、より優れた偽造防止対策。



米国政府は、常に偽造に対処できるよう、新たに発行される貨幣に高度なデザインと偽造防止対策を導入しています。新5ドル紙幣は2008年初めに流通する見通しであり、また、新100紙幣の流通はそれ以降を予定します。新20ドル紙幣は2003年に、新50ドル紙幣は2004年に、そして新10ドル紙幣は2006年に導入されました。

新5ドル紙幣には、1990年代に初めて導入された、もっとも重要なながらも容易に特定できる2つの偽造防止対策が備わっています。それは、透かしと偽造防止糸です。



透かし

新5ドル紙幣には、透かしがもう1つ印刷されています。紙幣を光に当てると、肖像画の左側に、3つの小さな「5」の数字が列になっているのが見えます。透かしは紙幣の一部となっており、紙幣の両面から見るすることができます。

偽造防止糸

紙幣を光に当てると、紙幣に埋め込まれた偽造防止糸（1片のプラスチック）が、肖像画の右側で垂直に走っているのが見えます。また、偽造防止糸に沿って、「USA」と「5」の文字が交互に記されているのが紙幣の両面から確認できます。これまでの5ドル紙幣では、偽造防止糸は肖像画の左側にありました。

透かし

紙幣を光に当てると、肖像画の右側に大きく描かれた「5」の数字の透かしが見えます。これは、これまでの5ドル紙幣で使用していた、リンカーン大統領の肖像画の透かしに代わるものです。透かしの場所は、背景に組み込まれた空白の窓によって容易に見つけることができます。

自由のシンボル

新5ドル紙幣の背景には、アメリカの自由のシンボルであるアメリカ合衆国国章（鷲と盾）が、リンカーン大統領の肖像画の右側に紫色で描かれています。紫色の星々が肖像画およびアメリカ合衆国国章を囲んでいます。自由のシンボルは、貨幣ごとに異なります。

連邦準備銀行のシンボル

どの紙幣にも印刷されている肖像画の左側のシンボルは、連邦準備制度全体を表しています。左側のシリアル番号の下に記された文字と数字によって、紙幣を発行している連邦準備銀行を特定できます。

肖像画および絵柄

表に描かれているリンカーン大統領の肖像画の周囲、および裏に描かれているリンカーン記念館の絵柄の周囲にあった楕円形の境界線は取り除かれました。代わりに肖像画が上に移動し、肩の部分が境界まで広がっています。より細くなった絵柄は、たぐさんの雲が浮かぶ空の下に建つリンカーン記念館を構成しています。

視覚障害者の方々への配慮

これまで紙幣の裏の右下に、読みやすいように大きく印刷されていた「5」の数字は、新5ドル紙幣ではさらに拡大しました。また、高コントラストの紫色のインクが使用されるため、視覚障害をお持ちの方でも容易に貨幣を特定することができます。

微細印刷

微細印刷された文字は非常に小さいため、複製は困難です。新5ドル紙幣には、紙幣の表の3箇所において微細印刷技術が使用されています。紙幣の左右の境界内では、「FIVE DOLLARS」の文字が繰り返されているのが分かります。アメリカ合衆国国章の盾の上部では「E PLURIBUS UNUM」の文字が見えます。そして、盾の縦列の間には「USA」の文字が繰り返して印刷されています。紙幣の裏には、見やすい大きな紫色の「5」の数字に沿って、「USA FIVE」の文字が印刷されています。

紙質

紙幣用紙は4分の1がリネン、4分の3が綿となっており、赤と青の繊維が含まれています。

色

新紙幣でもっとも目に付く違いは、紙幣の中央が薄い紫色になっていることです。この紫色は、端に向かうにつれて灰色へと溶け込んで行きます。紙幣の表に描かれた肖像画の左側、そして裏に描かれたリンカーン記念館の絵柄の右側には、小さな「05」の文字が黄色で印刷されています。

シリアル番号

紙幣の表には、11桁の文字と数字から成る固有のシリアル番号が2箇所に印刷されています。新5ドル紙幣では、左側のシリアル番号はこれまでのデザインと比べてわずかに右に移動しています。

通貨の新デザインについてもっと詳しく知りたい方は、www.moneyfactory.gov/newmoneyまでアクセスしてください。